

中京区地域福祉活動計画第四次プラン（案）

ふくしのまちづくり 「みんなの願い」	ふくしのまちづくり 「みんなの目標」	ふくしのまちづくり「みんなで進める取組」	ふくしのまちづくり「区社協の支援・取組」
基本理念	基本目標	推進活動	中京区社会福祉協議会行動計画 ◇学区社協への支援
<p>みんなが ふれあい・つながり・ささえあふ 中京のまち</p>	<p>① 互いに認め合い、ふれあい、つながることで、共に生きる「ふくしのまち」をつくりまします。</p> <p>② みんなの参加と協働を通じ、お互いに支え合い、災害にも強い「ふくしのまちづくり」を進めます。</p>	<p>推進活動1 【気づき・認め合う】 孤立や生活困窮、複合的な課題を抱えた世帯など、生きづらさを抱える当事者に気づき、関心を持ち、認め合うことで、共に生きるふくしのまちづくりにつなげます。</p>	<p>●福祉的な課題を抱え困っている人の存在に気づき、その課題について考える研修や勉強会を行います。</p> <p>●困ったときに相談できる身近な窓口の情報を発信します。</p> <p>●当事者や支援機関・団体と連携し、生きづらさを抱える当事者を理解し、認め合う機会をつくりまします。</p> <p>◇地域の福祉課題を把握するための調査活動や懇談会の開催を支援します。</p>
		<p>推進活動2 【ふれあい・つどう】 世代、障がいの有無、住まい方に関係なく、その人らしさが大切にされるつながりや居場所と、地域活動に参加・参画するきっかけとなるような多様な交流の場を増やします。</p>	<p>●つながりづくりや孤立防止をめざした多様な取組を把握し、好事例を共有し、ふれあい・つながりの輪を広げます。</p> <p>●行政や関係機関、地域組織と連携し、マンションにお住まいの方の地域へのニーズを把握し、地域とのつながりや交流を検討する場を持ちまします。</p> <p>●会場貸出や助成情報、人材など、居場所や交流の場の運営に役立つ情報を提供します。</p> <p>◇地域住民が交流できる居場所づくりやサロンの活性化を支援し、新規参加者の拡大につなげます。</p>
		<p>推進活動3 【見守り・助け合う】 要配慮者への声かけや見守りの輪を広げ、災害時などの助け合いに活かせるよう、普段から顔の見える関係づくりを進めます。</p>	<p>●要配慮者に必要な災害時の助け合いについて、当事者や支援機関・団体とともに明らかにし、理解を進めていきます。</p> <p>●災害時に活かせるよう、普段の要配慮者の把握、見守りの方法を、行政、高齢者や障がいのある方の支援機関・団体とともに検討し広めていきます。</p> <p>●区役所と連携し、中京区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を充実し、大規模災害に備えます。</p> <p>◇地域で実践されている見守りの取組について発表し、交流する機会を設けます。</p>
		<p>推進活動4 【頼り合い・支え合う】 困ったときに「助けて」、「お互いさま」と言い合える関係性を築き、地域住民同士ができることで支え合います。</p>	<p>●支え合い活動創出事業と連携し、支え合いの担い手養成や地域住民が参画した生活支援サービスの創出を目指します。</p> <p>●地域あんしん支援員設置事業や日常生活自立支援事業で把握した孤立や生活困窮、複合的な課題を抱えた世帯について発信し、地域の理解と支援の連携を進めます。</p> <p>◇サロンや居場所などの取組の場面で、困りごとを受け付け、区社協や支援機関・団体につなぐ取組を支援していきます。</p>
		<p>推進活動5 【学び育み・引き継ぐ】 先人の思いと実践を新たな担い手へ継承するとともに、人と人のつながりとふれあいのもと次世代を育むまちづくりをしていきます。</p>	<p>●きつぱあくや世代間交流事業など、子どもを対象にした取組を通じ、子育て世代のふくしのまちづくりへの興味・関心を引き出していきます。</p> <p>●子育て世代や元気な高齢者の方々などに、地域活動に関心を持ってもらえるきっかけづくりや取組の工夫を地域組織とともに検討していきます。</p> <p>●教育機関、当事者団体、ボランティア・市民グループ、地域組織と連携し、福祉教育を進め、次世代育成を図ります。</p> <p>◇担い手探しやリーダー育成につながる講座や研修を行い、取組の継承を支援します。</p>
		<p>推進活動6 【つながり・取り組む】 区内のあらゆる社会資源を活用し、困ったときにより役に立つネットワークを創り、みんなで地域の福祉課題やできることを出し合い、あんしん安全な暮らしを紡いでいきます。</p>	<p>●公私のネットワークに参画し、地域の福祉課題の収集に努めるとともに、課題への対応に向け、事業創出やネットワーク間の連携を支援します。</p> <p>●福祉のまちづくり体制整備事業を推進する中京区地域福祉推進委員会を核に、子ども・高齢・障がい分野を横断し地域の福祉課題を話し合い、対応していく場を創ります。</p> <p>●社会福祉法人や社会的企業などの公益的な取組・資源について、情報収集や提供、仲介を行い、多様な主体による連携・協働の取組を促進します。</p> <p>◇学区の専門機関・団体との連携・協働の推進を念頭に、学区社協のネットワーク拡大に向けた支援に努めます。</p>

※ふくしのまち・・・一人ひとりが地域のなかで尊重される地域

※要配慮者・・・高齢者、障がいのある方、乳幼児その他の特に配慮を要する者（妊産婦、疾患を持った人、外国人など）

※複合的な課題を抱えた世帯など・・・高齢の親と障がいのある子どもやひきこもりの子どもが同居する「8050問題」など複数の課題を抱え込んでいたり、さまざまな分野の課題が絡み合い適切な支援につながらず問題が深刻化している個人や世帯